

報道関係各位

2023年12月18日

「モノづくりを通じて広く社会に貢献する」証券コード：6167

熊本製造所 冶金棟をリニューアル、竣工披露会を開催

～南関町から世界へ、生産性向上と冶金技術向上で生産能力の最大化を目指す～

超硬合金製工具・金型製造の国内トップシェア、富士ダイス株式会社は、熊本製造所（熊本県玉名郡）の冶金棟をリニューアルし、2023年11月20日に新冶金棟見学ツアーと竣工披露会を執り行いました。地元、熊本県玉名郡南関町町長の佐藤安彦様をはじめ熊本県の企業誘致ご担当者様、建設に携わった鹿島建設株式会社など総勢20名のご来賓にご出席いただきました。

◆熊本製造所 新冶金棟について◆

熊本製造所は、国内7カ所の生産拠点の1つで、1987年4月に南関町南関北中学校跡地に建設されて以来、複雑形状の高付加価値製品を生産しております。今回のリニューアルで、DX化による省人化やレイアウトの最適化による生産性向上と粉末冶金技術（粉末・成形・焼結）の向上により、生産能力の最大化を目指します。



【熊本製造所 新冶金棟 外観写真】

◆新冶金棟見学ツアーと竣工披露会◆

竣工披露会に先駆けて行われた新冶金棟見学ツアーでは、実際に新冶金棟が稼働する現場をご覧いただきました。今回のリニューアルで導入した自動倉庫システムや将来の自動化を見据えて最適化した設備レイアウトなど、DXの推進による省人化の実践を中心にご案内いたしました。



【新冶金棟 見学ツアーの様子】

熊本製造所から司ロイヤルホテルに場所を移して行われた竣工披露会では、当社代表取締役社長の久保井の挨拶から始まり、熊本県商工観光労働部 産業振興局 企業立地課 審議員 松岡様よりご祝辞をいただき、当社から鹿島建設への感謝状贈呈、鹿島建設から当社への記念品贈呈と続きました。乾杯のご発声をいただいた南関町町長 佐藤様からは「ぜひ、南関町から世界へ、大きく躍進してもらいたい」とのご期待を込めたお言葉をいただきました。参加された皆様は和やかに歓談を楽しまれ、当社専務取締役 春田の謝辞をもって、盛況のうちに閉会いたしました。



【南関町町長 佐藤様による乾杯】

当社は、今年度を最終年度とする中期経営計画において「筋肉質な企業体質への転換、中長期の成長基盤の構築」を目標に掲げ、「①生産性向上・業務効率化」「②次世代自動車への対応・拡販」「③新成長エンジンの創出」「④海外事業の強化」の4つを重点項目と定めています。その施策の一環として、国内の他の生産拠点においても、自動搬送や自動化ロボットの導入による生産性向上・業務効率化を進めております。

富士ダイス株式会社は、今後も、中期経営計画の達成に向けて、さまざまな施策を推進してまいります。

◆富士ダイス株式会社について◆

当社は、創業74年、超硬合金製工具・金型製造メーカーです。素材開発力・精密加工技術に強みを持ち、国内のみならず海外2か国に生産拠点を展開し、国内トップシェアを誇っています。販売は直販体制を取り、お客様の個別のニーズに応じて、原料粉末の調製、焼結、機械加工、製品検査まで一貫生産体制で、幅広い業種の約3,000社とお取り引きさせていただいています。詳細はこちら (<https://www.fujidie.co.jp/>) をご覧ください。

【報道各位からのお問い合わせ先】

富士ダイス株式会社
企画部

TEL : 03-3759-7183

E-Mail : prir.common@fujidie.co.jp